



発行元

社会福祉法人松楓会  
特別養護老人ホーム

コスモホーム

〒197-0801

東京都あきる野市菅生1159番地

TEL : (042) 558-7010 (代)

FAX : (042) 558-5228

http://www.showhokai.or.jp

# 敬老式典に寄せて

施設長 馬場 直幸

「敬老の日」おめでとございます。

今年の梅雨明けは例年になく遅く、明けたと思ったらこれまた記録的な猛暑となりました。世界的には、大洪水やら、地震やらと、地球温暖化の影響は確実にやってきているのかもしれない。

しかし、コスモホームの皆様は、それらの災害に負けることなく、熱中症にも罹らず皆様お元気に敬老の日をお迎えになりました。

今年のコスモホームにはお二人の100歳を超えたゴールドの皆様が、いらっしやいます。最高齢者は、川嶋サイ様が数え年で103歳です。コスモホームでの最高年齢記録を塗り替えられました。現在もお元気にお過ごしになられております。続いて、同じく数え年で101歳の兎澤雪子様。兎澤様もクラブ活動に施

設行事にと大変お元気に参加されております。他に25名の91歳以上のコスモホーム在籍の皆様および3名の在宅サービスご利用の皆様が表彰を受けられます。兎澤雪子様は、平成18年9月に総理大臣並びにあきる野市長の表彰を受けられました。又今年の6月に行いました施設旅行の際には、宴会の席上お友達のカラオケの歌声に合わせ皆様に踊りも披露されました。

また卒寿をはじめとする節目のお祝いを受けられる皆様は、施設（32名）・在宅（6名）を合わせ38名の皆様方でございます。おめでとございます。

今年、Kの郷での外国人労働者の問題をはじめ、KSでは介護保険の不正請求また、つい最近ではS苑での介護事故と介護保険をめぐる事件が取りざたされており、コスモホームをご利用されている皆様や、ご

家族の皆様にも何かとご心配をお掛けしておりますが、当ホームではこれらの様な不祥事の防止について最大限の注意を払っておりますのでご安心ください。今年の8月に行われました参議院選挙では、保革逆転の現象となりました。

このことが高齢者の福祉にどう影響して参るのか予測が付きませんが、年金問題をはじめこれからの10年・20年先の老人福祉が明るいものとなることを願ってやみません。皆様とともに政治の行く末をしっかりと見守ってまいりたいと思えます。

最後になりましたが、コスモホームのご利用者の皆様ならびにご家族の皆様方ますますのご健勝をお祈り致しますとともに、皆様の暖かいご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

（平成19年8月29日草稿）

# 平成十九年度表彰者

## 百三賀表彰—かぞえ年

103歳 川嶋サイ様

## 百一賀表彰—満年齢

101歳 兎澤雪子様

## 白寿表彰—かぞえ年

99歳 岩重みね様(通所)

## 長寿表彰—かぞえ年

98歳 高宮アサノ様

98歳 田中ヨシ様

97歳 前島トリ様

96歳 野澤キノイ様

96歳 蛭田なか様

95歳 高橋セイ様

95歳 仲田忠恕様

95歳 花本公子様

95歳 永田 栄様

95歳 井山雪枝様

95歳 加藤マサコ様(通所)

94歳 中村シヅ様

94歳 山田ナナヨ様

94歳 亀崎スマ様

94歳 遠藤マキ様

93歳 高橋まさ様

93歳 鈴木精一様

93歳 池野ゆきへ様(通所)

93歳 杉浦 順様

93歳 山崎まつる様

93歳 大場文子様

92歳 野田定吉様

92歳 細川タツノ様

92歳 笠原 華様

92歳 雨宮廣子様

92歳 伊東福太郎様

92歳 西野丈長様

川端富美子様

淵元婦美子様

本田かづ子様

松葉ハル様

松本トシ子様

五十嵐婦志様

岡部トシ子様(通所)

米寿表彰(88歳)—かぞえ年

坂本 忠様

秦たま江様

宮崎彌生様

来住野トヨ様(通所)

鈴木國子様

高須フク様

山上益子様

常岡ノブ様(通所)

川崎きぬ様

西田セツ様

森谷ハル様

喜寿表彰(77歳)—満年齢

小島ヒサ子様

喜寿表彰(77歳)—かぞえ年

井橋利雄様

小山貞子様

鈴木隆次様(通所)

古希表彰(70歳)—満年齢

井上峰子様

古希表彰(70歳)—かぞえ年

久野勝治様

コスモホーム 59名

通所介護 9名

計 68名

※例年、長寿の表彰は、満年齢でお祝いをさせていただいておりましたが、本年度からは、古来の長寿の年のかぞえ方に習い、「かぞえ年」をもって長寿の表彰をさせていただきます。なお、移行期に伴いまして、本年は満年齢の方も表彰させていただきます。

# 敬老の日に

仲田忠恕様ご家族

山本純子様からの寄稿

今年の夏の猛暑は、日本一を記録しました。有りがたいことに、コスモホームは、緑いっぱいの木立の中にあり、強い陽ざしから守られたことでしょう。

養生訓(貝原益軒著)の中に、「老後の一日は千金に値すると子はいつも心がけないといけません」とあります。大正・昭和・平成と日本が生まれ変わる中を生き、戦争戦後の大変な時代に、私達を育ててくれた両親に心から感謝し、敬服いたします。

敬老の日に、皆様の健康と一日を心静かに従容としてお過ごし下さいます様に心からお祈り申し上げます。



仲田忠恕様が描かれた作品です



毎週火曜日御利用の手芸の皆様とパソコンの皆様にお尋ねしました。

コスモゴールドンクラブをご利用されてどんなところが良いと思いますか？との質問に手芸の皆様より、「この年になっても好きな物を自分で作って着られる事や、時には孫にもセーターを編みプレゼントする事ができて嬉しいです」、「ここに来れば大勢の仲間と好きな事が出来、教えて下さる先生もいるので、とても楽しく、生きがいになっています。」



パソコンの平松様は「繰り返しして同じ事を行い覚えるのは楽しいし、ぼけ防止にもなり、絵はがきや年賀状を自分で作り友達に贈れるようになって嬉しいです」と感想をお聞かせ下さいました。これから皆様のお役に立てるよう、応援させて頂きます。



# オアシシヨン食事会

7月11日に人気の回転寿司屋さんにお寿司を食べに行きました。皆様それぞれ好きな物を召し上がり次々とお皿が高く重くなりました。



# 「いのち」を学ぶ朝顔

あきる野市立秋多中学校の生徒さんより朝顔の鉢植えを7月13日にお預かりしました。



この朝顔は、「いのち尊さ」を学習する一環であり、毎年恒例となっています。たくさんの花が咲き、たくさ

んの種をお返しできるように、利用者のみなさんで水やりをしています。9月に生徒さんにお返しする予定です。

# 通所介護

通所介護サービスでは、利用者様個々のレベルやケアプランに沿ったプログラムを活動の中に取り入れ、多種の物作りや音楽に合わせたの体操等を行い介護予防に努めております。現在通所介護を13名、介護予防を3名の方が利用されています。物作りの時間では、出来上がった作品をお互いに見せ合いながら「あなたは上手だね」と利用者様同士で褒めあっています。



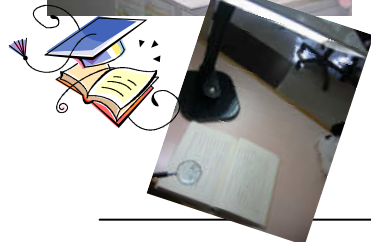
ね」と皆様話されています。

「職員に世話をかけ、このように楽しく活動が出来て幸せです。」

# 移動図書

平成18年11月からあきる野図書館のご協力によって移動図書がスタート致しました。当初は、月に5〜6名程度のご利用でしたが、読みやすい字の大きさの物も増え徐々に図書貸出が増えてきています。その中で、人気なのは、やはり「鬼平犯科帳」の様な時代物のシリーズです。「五体不満足2」等の現代文庫も人気が出てきています。

月に一回、本の入れ替えをしましたが、ご利用者様から「一ヶ月では読みきれない」とのご意見で、二ヶ月に一度の変更となり、ゆつくりと読書を楽しんで頂けるようになりました。(入れ替え時期をポスターにて掲示案内しております) 又、ご利用者様からのご意見もあり、より図書を楽しんで頂ける様に、三階スタッフルーム前に多目的用途で使用出来る電気スタンドライントを設置致しました。これから秋に向かい、食欲の秋も良いですが読書の秋としても更に御利用頂きたいと思っております。



# 松楓会フェスティバル敬老式典 プログラム

日時：平成19年9月8日（土）

昼食会	（大食堂・ホール）	11:45~12:45
家族懇談会	（会議室・休憩室）	13:00~14:00
表彰式	（ホール）	14:15~15:00
演芸会	（ホール）	15:00~16:00



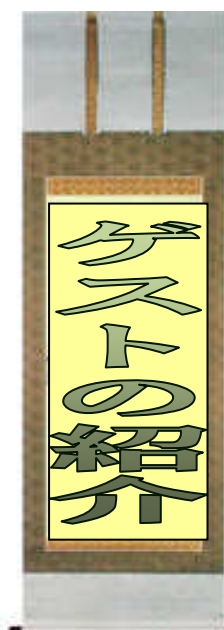
桂 ち太郎さん  
（落語）

昭和63年12月13日  
5代目柳亭痴楽師匠  
の次男として生まれ  
る。平成17年10月  
桂 平治師匠に入門。  
平成18年度の敬老式  
典に続き今回で2度  
目の御出演。



江戸家まねき猫さん  
（ものまね）

昭和42年10月31日東  
京生まれ。初代江戸家猫  
八を祖父、三代目江戸家  
猫八を父にもつ。  
昭和61年3月 高校卒  
業と同時に父（猫八）に  
師事、付き人修行をする。  
都内各定席をはじめと  
する寄席の高座に動物  
のものまね芸で出演し  
ている。



後援：柳亭痴楽師匠

## 本日のお祝い御膳

お献立



- 栗入り赤飯
- むつ西京
- 焼き（はじかみ）
- 天ぷら（海老、ししとう、  
山芋と海老の湯葉包み）
- 煮物（中煮、里芋、南瓜、花麩、絹さや）
- ほうれん草卵巻
- 菊花和え
- 花柄かまぼこ
- 三色豆
- メロン

エネルギー	770	Kcal
タンパク質	33.3	g
脂質	19.9	g
塩分	5.7	g

## 編集後記

猛暑と言われた今年の夏もようやく  
秋へ向けての歩みを始めたようです。  
夏の間は中々外に出ることが出来  
ませんでした。園庭で実った茄子や  
ゴーヤもぎを楽しんでいた事が  
出来ました。今号のタイトルの写真は  
園庭の茄子です。  
これから、秋の自然を十分に味わい  
さらに楽しく過ごしていただきたい  
と思っております。